

新年のご挨拶



宇部市長

篠崎 圭二



明けましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに

公益社団法人

宇部市シルバー人材センター

理事長

利重 和彦



新年あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、明るく希望に満ちた新春を健やかに迎えのとお慶び申し上げます。

昨年2年前に端を発した新型コロナウイルス感染症が拡大・縮小を繰

新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

貴センターにおかれましては、新型コロナウイルス感染症により活動が制限される中、高齢者の就業機会の提供や、創意あふれる活動を通じて、高齢者の皆様の生きがいの充実に向けて多大なるご尽力を頂いておりますことに、厚くお礼申し上げます。

さて、「人生100年時代」を迎え、り返し、年間を通じて経済社会活動に甚大な影響を及ぼした一年になりました。ワクチン接種や治療薬の開発など今年は安心して暮らせる年となることを願わずにはられません。2023年の干支(えと)は癸卯(みずのと)です。「卯」は穏やかなうさぎの様子から安全、温和の意味があります。また、うさぎのように跳ね上がるといふ意味があり、卯年は何かを開始するのに縁起がよく、希望があふれ、景気回復、好転するよい年になると言われています。今年「癸」と「卯」の組み合わせから、これまでの努力が実を結び、勢いよく成長し飛躍するような年になると考えられます。センターや会員の皆さんも勢いよく成長し飛躍する大切

本市では、高齢者の方々が元気に自分らしく活躍し、住み慣れた地域で安心・安全に暮らし続けることができるよう、事業所や地域団体、市民の方々と一緒になって、地域での支え合いや生きがいづくりに取り組んでいます。

このような中、健康で働く意欲のある高齢者が年齢に関係なく活躍できる社会の実現に向けて、貴センターの役割や長年のご経験や知識、熟達した技能をお持ちの会員の皆様の活躍に対する期待は、ますます高まっています。

引き続き、「自主・自律・共働・共助」という貴センターの理念のもと、まちづくりの重要な担い手として、お力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、当センターの事業もコロナ禍により大きな影響が出ており事業契約高は回復基調にありますが、会員数はなかなか増えないなど厳しい状態もありましたが、影響を最小限に留められたのは会員の皆様のご努力の賜物と深く感謝いたしております。

シルバー人材センター事業をコロナ禍以前より発展を目指すには、効果的な事業運営を図ることは勿論のこと、役員・会員全員が「自主・自律、共働・共助」の基本理念を共有し、「お客様目線」で、一丸となつて「その道の達人」を目指すことが必要と考えております。

あわせて、働くことを通して生き

げます。

令和5年の干支は「癸卯(みずのと)」。癸卯は、「寒気が緩み、萌芽を促す年」だそうです。いまだ新型コロナウイルス感染症等の終息が見通せない中ではありますが、希望が芽吹く時期が到来することを期待し、本市も、さまざまな支援策をスピード感をもってしっかりと進めてまいりますので、皆様のご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、宇部市シルバー人材センターのますますのご発展と、会員の皆様も、本年も笑顔あふれ、健やかにご活躍されますことを心よりご祈念申し上げます、新年のご挨拶といたします。

がいを得たい高齢者と地域の方々の頼みたい仕事を結びつけることが、シルバー人材センターに求められている役割と考えています。

我々役員、会員の皆様、関係者すべての力を結集してその社会的期待にこたえるべく、「誠意を尽くして」「お客様目線」で顧客に喜んで頂き、会員も活力を得る、魅力あるシルバー人材センターを構築することが重要であると思っております。

終わりにあたり、宇部市をはじめ関係各位にはなお一層のご支援ご指導を賜りますようお願いするとともに、会員の皆様の安全就業とご健康、ご多幸を祈念し年頭のご挨拶といたします。

卯年生まれの方に 聞きました



卯年生まれの会員さんに10の質問をしました。

- 1 生まれた所
- 2 在籍年数
- 3 入会動機
- 4 どんな仕事をしていますか
- 5 趣味・特技
- 6 健康の秘訣
- 7 好きな言葉
- 8 今までの一番の思い出は？
- 9 シルバー人材センターへの要望
- 10 今年の抱負

卯年生まれの人の特徴

卯年生まれの人の特徴は、静かでありながら、繊細な性格としてよく取り上げられるのが、もの静かで行儀がよく、上品で繊細なところ。一般的に静かで落ち着いた生活を好む傾向があります。

対人関係においては、争いごとを好まない平和主義者なので、周りの意見を上手く調停する聞き上手な人が多い。年上の人に可愛がってもらえる愛嬌があります。

しかしその反面、自分のことを誰よりも一番大事にし、自分に危険が生じることを避ける傾向があるので、良くも悪くも保身的と言えます。表面的には親身になって人の相談や悩み事は聞きますが、その責任はとりたくないという一面もあります。

また、もの静かで繊細な特徴は、ともすれば自分の殻に閉じこもりがちで内向的な面もあり、精神的に傷つきやすいという脆さも持っています。ですので、表面的には器用に入付き合いをこなしますが、自身の傷つきやすさや繊細さから他人と深く付き合うことを避ける傾向もあると言えるでしょう。

(井上博己)



厚南地区 水野信義さん



- 1 宇部市西岐波上請川 (小学1・2は西岐波小の西山分教場)
- 2 13年
- 3 平成11年度 前期山口県立東部高等産業技術学校造園科卒業 (3級技能検定造園取得) 技能を生かしたい為。
- 4 植木剪定班副班長 昨年よりリーダーを先輩にバトンタッチ、支援・協力しています。またチームメンバーから高齢者を支援して頂き感謝しています。
- 5 参考：年間作業件数160件、チーム人員8名
- 6 ①ソフトテニス 週2回
- 7 ②詩吟 (日本詩吟学院 総伝) 月2回
- 8 ③立哨 (小学生登校時の見回り) 週2回 ボランティア活動。
- 9 ④早朝起床6時 テレビ体操
- 10 ⑤テニスコートにて白球を追い仲間と談笑できる。
- 11 ⑥詩吟稽古時、腹式呼吸で大きい声を発声、ストレッチ解消につながる。
- 12 ⑦集中&リラックス
- 13 ⑧厳しいリーダー (師匠) のチームに所属し指導をして頂いた事。翌月予定表作成、発注者との対応、会員割り振り等先輩の苦労が身にしみています。
- 14 ⑨ここ3年のコロナ禍、会合開催は困難でしたが、剪定班内はもとより他職種とは縦割り横の連絡は皆無。善処方をお願いします。
- 15 ⑩ 決意
- 16 ⑪ 趣味 (ソフトテニス・詩吟) を楽しみ、健康第一。
- 17 ⑫ チーム内、新入会員の指導・育成・レベルアップを図りたい。

藤山地区 松田ヒサヨさん



- 1 福岡県飯塚市
- 2 23年
- 3 退職後、健康の為と人の役にたきたい為。
- 4 家事援助
- 5 一人旅、登山
- 6 食事に気をつけています。
- 7 忍耐・努力
- 8 お友達が出来た事です。
- 9 おもいやり・まごころの人材育成
- 10 健康に気をつけて一年を大切にしたいと思っています。

小野地区 藤井正博さん



- 1 宇部市小野区藤河内
- 2 2年半
- 3 健康維持
- 4 草取り
- 5 カラオケ、ボウリング
- 6 なるべく太陽に当たり、指と脳を動かす事
- 7 懸命
- 8 上司とのやりとり (人間関係)
- 9 内側が不明である。
- 10 更に健康に努めたい。

三社参りご案内

西日本の各地の風習としての三社参りは、正月の初詣として、三つの神社を詣でることを指す。この風習のある地域の人々は、「初詣三社参り」であり、特別な信仰心とは無関係に、幸せを祈願する。普段気にもとめない地名や神社の名前にも、昔から今につながる歴史がある。宇部市内の三社を一部紹介します。

中津瀬神社 (新天町)

宇部郵便局常盤通の南側に鎮座する石炭振興地として発展してきた。昔、宇部の市街地は小高い砂地が横たわっていた。そのため雨が続くと樋ノ口付近は水はけが悪くて水があふれた。そのため作物もできず、無毛上といつて、収穫のできない土地で農民たちは困っていた。時の領主第二十一代の福原房純は当職役の村上清右衛門に命じ、沖の山の砂州を掘り割って、樋ノ口からまっすぐ南に水を流すことにした。寛政九年(二七九七)、工事に着手し、延べ一万六千人の人手を使って翌年完成させることができた。そして享和元年(二八〇二)、新川開通のお礼と村の鎮護のために川の東岸、今のヒストリア宇部の場所に中津瀬神社を祀った。当初の祭神は、農業の神、河の神、海の神の三神で、普通は水神様といわれていた。本殿は川の方、つまり西向きに建てられた。明治四十四年に川幅を広くしたときにお宮を現在地に移した。昭和の中頃までお宮の井戸が残っていた。この井戸はなぜか水の質が良く、水道のない時



代、付近の人がよくもらいにきていたという。お宮の境内には珍しいライオンの石像がある。これは大正十一年、旧錦橋ができたとき、橋の飾りとして造られたものである。社殿は戦時中に焼失したので、昭和二十四年に常盤公園の金比羅宮の社殿を移して本殿とし、拝殿は昭和二十六年に完成した。

松涛神社 (上町二丁目)

大正のはじめごろは松林であり、渡辺翁が「松涛園」という別荘を建てた場所である。ここは白砂青松の地だった緑が浜の一部で今でも庭を掘ると砂が出てくるそうだ。昭和四年には秩父宮殿下が陸軍第五師団の演習の折、二泊されている。渡辺翁は殿下が泊まれることを大変光榮に思い増築をされた。宿泊記念の石碑は旧岡村旅館(現・土屋医院)に残っている。隣には渡辺翁の七男がおられた家で、昭和九年に建築された。ハイカラな建物で、応接室には当時としては珍しいステンドグラスが使われた。



松涛神社は市内西区の人たちが中心となって島根の出雲大社から昭和三十年に勧請し、縁結びや商売繁盛を祈る神として崇められている。境内には赤ん坊の神様である玉の緒神社もある。それに昔は錦橋の両側にあった獅子の像が、中津瀬神社と同様に一對置かれているのも東新川と西新川の鎮守であるという誇りを感じさせる。

荒人神社 (西岐波向浜)



JR宇部線の床波駅から南に五分歩けば旧道に荒人神社がある。地元の方は一般的に住吉神社と呼び、地名からその名が定着したようだ。本殿の左に、慶応元年(一八六五)に作られた神社の由来と床波の地名のいわれが書かれている立派な石碑がある。漢文で記されている。

「周防国吉敷郡床波の地に住吉の社がある。この社は今から千百年ぐらい前、漁師が漁をしていると、空に神人が現れて(我は住吉の霊である。今まで西海の地に祀られていたが、今ここに良いところがあることが分かった。ここに住んで水の災難をなくそう)といつて消えた。」

そこで漁師は村人たちと相談して住吉神社を建てた、時に天平勝宝三年(七五一)のことである。床波の地名は和氣清麻呂が宇佐八幡宮に神のお告げを聞きに行くとき、この付近で嵐に遭い船が沈みそうになったので、波が鎮まるように神に祈ったところ住吉の神が現れて波を鎮めてくれた。船が床に座っているような波になつてくれたことから床波の名が付いたとある。住吉様の境内に恵比須神社の社殿が三つもある。新しい社は昭和五十二年に浜組漁業者一同寄進と書かれている。このほか皇太子殿下ご生誕祈念碑や形の良いとでも大きな灯籠もある。神社付近は炭坑が盛んなころはとても賑わっていた。祭りには旅回りの芝居もあり、座席も柵席となっていた。(井上博巳)

宇部まつりでセンター活動をPR

第71回宇部まつりが11月6日に開催されました。当日は天候に恵まれ大勢の市民で賑わっていました。平和通りのメインステージでは宇部市出身の芸人、やすこさん、「残酷な天使のテーゼ」でおなじみの高橋洋子さん、常盤通りでは、曳山パレード、南蛮音頭などで盛り上がっていました。



宇部市シルバー人材センターは平和通りにブースを開きセンター

職員、総務広報委員が交代でティッシュを手渡しで配布し、PR活動に汗だくでした。また、ブース内で同好会「ひまわりの集い」が手作り作品を展示即売して、女性客の興味を引いていました。イベントでの啓発活動はセンターの知名度を上げるのには絶好の機会です。総務広報委員会は今後も積極的に広報活動を展開していきます。



(櫻木一憲)

女性委員会「遊樂里」講習会

時代の流れと共に、生活様式も随分変わってきました。掃除の仕方もその一つで、今では座敷箒やパタパタと障子の棧の埃を払ったはたきなど各家庭で姿を消しているのではないのでしょうか。

そこで女性委員会「遊樂里」では、SDGsの自然に優しい活動の取組に参加しようと、11月19日（水）多世代ふれあいセンターに於いて『はたき作り』の講習会を行いました。

材料は着物のカラフルな裏地（古布）・竹・タコ糸等です。巾2〜3センチ長さ50センチに裂いた絹布12本を放射線状に並べ、その中心に竹の先端を置き布で包み、ゴムとタコ糸で結ぶという簡単な作業でした。

指導にあたりながら、受講者の皆さんと昔の掃除の思い出話等楽



しい時間を過ごし、マイはたきの完成品にも満足して頂き、とても嬉しく思いました。

このマイはたきでしっかり埃を払い、すがすがしい気持ちで新年を迎えられたことと思います。

(井上玲子)

役員等合同研修会開催

令和4年10月28日（金）宇部市総合福祉会館2階ボランティア交流ホールにおいて、役員等合同研修会が3年ぶりに開催された。

この研修会は毎年、役員（理事・監事・地域世話人・地区長・班長）を対象に行っており、今年も2022年4月に改正された「個人情報保護法」について、講師にアーバンダレイス 池田美和子先生を招き研修を行った。

当日は、利重理事長・馬場局長をはじめ73名の役員が参加し、個人情報の取扱いやどんな情報が個人情報にあたるかなど、事例を交え約1時間30分にわたり話をされた。



参加された役員の方々は、個人情報を取扱う機会や量も多いため、コンプライアンスを遵守しながら活動を行わなければならないなど、学ぶことの多い研修となった。

（組織研修委員会）

設立25周年記念

シルバーフェスティバル開催



10月21日（金）KDDI維新ホールに於いて（公社）山口県シルバー人材センター連合会による記念式典が開催されました。会長、来賓の方々の挨拶に始まり、各シルバーセンター会員の皆さんによる発表が午前と午後に行われました。昼食を皆さんで辛坊治郎さんの特別講演「時代を読み解く」があり、太平洋横断中の船上でのできごとや遭難事故で人生観が変わったことなど大変興味深い話ばかりでした。各センターの発表の中で宇部市シルバー人材センターからは、井上博巳さんと12人の民謡同好会の皆さんによる発表が行われ、「西条酒造り唄」では井上さんの唄声に司会者も大絶賛でした。コロナ禍で3年間のブランクにもかかわらず、とても元気のよい唄と演奏で、アンコールの「宇部元気音頭」ではとても楽しい時間を過ごさせていただきました。

またロビーでは、各センターからの出店もあり、手作り品などの展示販売も大盛況でした。

当日は、県内のシルバー会員の方や一般の参加者もあり盛大な式典となりました。

（杉山明美）



配分金等（配分金+交通費）の確定申告について

シルバー人材センター会員の配分金については、交通費を含めた額が所得税法上雑所得となります。この配分金等は、他の所得とは別にして原則55万円まで控除されます。

センターから会員の方に、令和4年分の配分金等支払証明書を1月中旬頃送付しますので、下記の「所得税の計算例」を参考にして、申告が必要な方は確定申告を行ってください。

（注）配分金等と年金以外の収入（給与収入や農業収入など）がある方は、税務署にご相談ください。

所得税の計算例

○収入が配分金等のみの会員

$$\left[\text{配分金等} - \text{配分金控除(55万円)} - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他の所得控除} \right] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

○収入が配分金等と公的年金のみの会員

$$\left[\text{①配分金等} - \text{配分金控除(55万円)} + \text{②公的年金} - \text{公的年金等控除} - \text{基礎控除(48万円)} - \text{その他の所得控除} \right] \times \text{所得税率} = \text{所得税額}$$

※②の金額が400万円以下で、かつ①の金額が20万円以下の場合は税務署への確定申告は不要です。（市町村への申告は必要です。）
なお、所得税の還付を受けるための申告書の提出は、税務署へ提出することができます。

◎別紙で税務署から確定申告に関するチラシがありますので、ご覧ください。



「宮崎・青島神社」
琴芝地区 井上ヒロミ



「龍」
常盤地区 桶田敏治

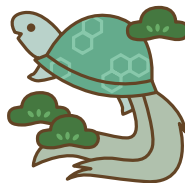


「ひとりっ子」
琴芝地区 井上ヒロミ

会員情報交流のひろば

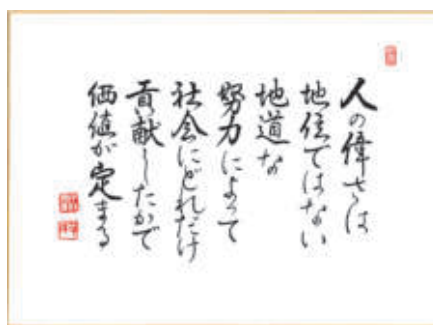
作品発表・交歓の頁

— お気軽に投稿下さい —



「大銀杏」
常盤地区 桶田敏治

岬地区 宇野典彦



色紙

難読漢字 楽器編

- | | |
|----------|----------|
| Q1. 洋琴 | Q2. 提琴 |
| Q3. 豎琴 | Q4. 風琴 |
| Q5. 電子琴 | Q6. 手風琴 |
| Q7. 自鳴琴 | Q8. □風琴 |
| Q9. 鳩琴 | Q10. 喇叭 |
| Q11. 単簧管 | Q12. 長笛 |
| Q13. 木笛 | Q14. 三角鉄 |

解答は8ページ

西岐波地区 P・N サクラランボ
この部屋に何をしに来たまた戻る
腹八分調子がいいからもう一缶
散歩するよく会う爺婆まだ元氣
薬箱もう飲んだかな 曜日付き
友達は薬類尿物忘れ

東岐波地区 小栗 敬一
コロナにも 老いにも負けず 齢を取る
褒めてこそ 夫育つと 妻諭す
褒めてなお 夫育たず 妻愚痴る
サユリスト 今も昔も これからも
空き家には 喉から手出る 熱れた柿
隠せない 本音がいつか 失言に

琴芝地区 井上ヒロミ
風を読み 空気を読んで 今枯れ木
物忘れしなきやあとも 生きられず
金がない ジジババ宅には 寄りもせず
太る妻 燃料代増す 自家用車
高齢者 ところで今日は 何曜日？

川柳

事務局だより

事務局だよりは、大事なお知らせを掲載しております。必ず読みましょう。

植木剪定講習会のお知らせ

植木剪定講習会を次のとおり開催いたします。

植木剪定の技術を取得希望される会員の方は申し込んでください。

屋外実習

日時 令和5年2月3日(金)

午前9時～午後3時

場所 宇部市総合福祉会館横

服装 植木剪定が出来る服装

持参するもの

剪定バサミ・刈込バサミ、筆記用具

申込 1月20日(金)までに事務局

(31-3251)へ

除草班総会のお知らせ

除草班の総会を次のとおり開催します。多数の方のご参加をお待ちしております。

日時 令和5年3月3日(金)

午前10時～

場所 宇部市総合福祉会館2階

ボランテア交流ホール(大)

申込 2月17日(金)までに班員に送付している出欠通知にて返送してください。

機械除草講習会のお知らせ

機械除草講習会を次のとおり開催いたします。

草刈り作業での安全就業、作業手順、機械整備等の技術を取得希望される会員の方にご参加ください。(機械除草班で就業したい方は必ず受講してください)

日時・場所

令和5年3月7日(火)

①実務講習

午前9時～10時

宇部市総合福祉会館2階

ボランテアセミナールーム(小)

②屋外実技講習

午前11時～12時

服装 作業できる服装

持参するもの 草刈機、防塵メガネ

申込 2月28日(火)までに事務局31-3251へ

～募集の遊休品～

洗剤、タオル等の日用品や食品(飲み物可)などなど

※食品は賞味期限切れ不可

～募集作品～

書や絵画、写真など

2月24日(金)までに事務局へ持参ください。

遊休品・会員作品募集のお願い

3月12日(日)に開催される「うべ福祉まつり」に当センターも参加する予定です。その中で遊休品バザーを行うことにより、売上は障害福祉団体へ寄付していただきますので、皆さんのご協力をお願いいたします。また、当日は会員作品の展示も行いますので、皆さんの作品をぜひお出しください。

編集後記

75歳になり、後期高齢者の仲間入りした時、医療費が割負担になったので喜んだが、後期というネーミングに腹が立った。「俺はまだ若いんだ。年寄り扱いするな。光輝高齢者に変えてくれ」と強がっていた。

ところが昨年喜寿(数え77歳)を迎えたときは、老いを素直に受け入れる気持ちになっていた。これまで元気に生きて来られた嬉しさと共に、支えてくれた人々への感謝の気持ちでいっぱいであった。

以前読んだことのある、むのたけじ著「九九歳一日一言」の「老いを悔やまぬために、学べる時に存分に学べ。走れる時に存分に走れ。愛し合える時に存分に愛し合え」という言葉が好きだ。

コロナ禍で自由に行動できないだけに、その時その時を精一杯に生きるこの大切さを教えてくれる。これからの人生、辛いことがあっても笑いを失わず、自分のことをあまり考え過ぎず、他人のことを配慮する生き方をしていきたいと思う。

新年が皆様にとって良い年となりますよう、お祈りいたします。

(小栗敬二)

7ページ 難読漢字解答

- A 1. ピアノ
- A 2. ヴァイオリン
- A 3. ハープ
- A 4. オルガン
- A 5. エレクトーン
- A 6. アコーディオン
- A 7. オルゴール
- A 8. ハーモニカ
- A 9. オカリナ
- A 10. ラッパ
- A 11. クラリネット
- A 12. フルート
- A 13. リコーダー
- A 14. トライアングル

